ちがいを認め　助け合い　一生懸命がんばる　ワールドフェスタ

・城乾小学校・

11月15日（土）城乾小学校の体育館において、ワールドフェスタが開催されました。ワールドフェスタでは、毎年、ワールド（総合的な学習）や生活科や道徳科などで「多文化共生」について学習したことを発表しています。「多文化共生」のテーマに沿った各学年の取組を劇や歌、クイズなど工夫を凝らした発表を通して、しっかりと伝えることができました。また、外国にルーツのある児童が「こくさい」の時間に学習していることを発表したり、6か国語で「しあわせなら手をたたこう」の歌を全校生で歌ったりしました。参観している保護者や地域の方々も、感動されている様子が伝わってきました。

最後は、全校生による「世界が一つになるまで」の二部合唱です。会場からの温かい拍手に包まれ、みんなの心が一つになったように感じられました。

子どもたちが多文化共生について学び、その成果を地域や保護者の皆様に発信する場である『ワールドフェスタ』は、本校にとって欠かせない大切な行事です。今後も『城乾の宝』として、大切に続けていきたいと考えています。

・城乾こども園・

12月、城乾こども園では「わくわく　みんなの　はっぴょうかい」を行いました。1歳児から5歳児まで全6クラスあり、それぞれに子どもたちが好きなことや好きな絵本を題材にした劇遊びを楽しみました。どんなことをやりたいかな、どんなセリフがいいかな、どんなダンスを踊ろうかな…などと話し合う中で少しずつイメージを広げ、役になりきって表現したり、動きや出入りの仕方を考えたりして、クラスの友達と一緒に、みんなで取り組む楽しさを心いっぱいに感じながら取り組んできました。大きい学年では、劇遊びに使う道具や衣装も自分たちで作ります。発表会という行事を、園生活に自然に溶け込ませていきながら、創造性や感性を揺さぶる豊かな経験を積み重ね、発表会当日は、たくさんのお客さんに観てもらう嬉しさも感じることができました。

こども園では、月1回の「ウェルカムデー」を行っています。子どもたちがしたいことを見つけて遊ぶ様子を観ていただけます。コミュニティセンターにお知らせを掲示させていただいています。どうぞ遊びにおいでてください。待っています！

さつま芋から始まる、楽しいおいしい活動

・丸亀聖母幼稚園・

「わぁ！掘れた?」子どもたちから歓声が上がります。丸亀聖母幼稚園がお世話になっている農園で行われた、年長児によるお芋掘りの光景です。小さ目なお芋でもご満悦の子ども達。そして、そのさつま芋を3クラスのお料理活動で、お芋ご飯とみそ汁にも使いました。硬いお芋に苦戦したけれど、自分たちで作ったお料理にみんな舌鼓。更に更に焼き芋パーティでは、残念ながら雨天のため園庭ではできなかったけれど、ホットプレートで蒸し焼きにしたり、大きな鍋でレモン煮にしたお芋を、「甘ーい、おいしーい」ともぐもぐ食べました。神様からの秋のお恵みに、みんなで感謝した1か月でした。

・藤井学園・

9/18・村上学園高等学校・

2年生17名がうどん打ち講習会に参加し、講師（丸亀製麺所属）からご指導を受けました。小麦粉（丸亀市の広島で栽培している「さぬきの夢」）を使ったうどんづくりはとても楽しく、ためになる経験になりました。